



PBLスマホアプリ 開発 第一回ガイダンス

TA：中井，石関，高橋，林



目次

- PBLについて
- 班について
- スケジュール
- メールの確認
- Kanonについて
- Monacaアカウントの作成

PBL

PBL (Project Based Learning)の略

プロジェクトの実施を通して、普通の授業では得られない実践的な知識や経験を養う

このPBLではスマートフォン向けのアプリケーション開発

PBL

1年次に行うこと

- アプリケーション開発に必要な基礎知識の獲得
- 2年次に開発するアプリの計画
- 計画の発表（中間発表）

2年次に行うこと

- 一年次に立てた計画したアプリケーションの開発
- 作成したアプリケーションの発表（最終発表）

班について

- 1年次の中間発表や2年次のアプリ開発は班単位で行う
- 毎回の課題レポートは、一度リーダーが集めて提出
- リーダーを決めよう！

スケジュール

第1回 9/10 : ガイダンス & Monacaアカウント作成

第2回 9/23 : ???

第3回 10/21 : ???

第4回 11/04 : ???

第5回 11/25 : 発表会

※現在の予定です.

注意事項

- ・ マスクの着用

- ・ できるだけ離れて着席

- ・ 向かい合わせの着席はしない

- ・ Teams, Slack などのソフトウェアを活用して直接的な会話を避ける

- ・ 機器操作体験などはグループの代表者のみ

メール

yl-apu-pbl20@yamamoto.ist.aichi-pu.ac.jpからの
メールに対して返信を書いてみましょう！

内容

名前, 学籍番号

自己紹介文（3行程度）

講義資料

ここへアクセスしてください(研究室一覧のページからも飛べるはず)

<http://www.ist.aichi-pu.ac.jp/lab/yamamoto/pbl>

The screenshot shows a web page for the 'PBL' (Project-Based Learning) section of the Yamamoto Laboratory. The page has a yellow background and a green header with the text '大久保 粕谷 山本研究室'. Below the header, there are navigation links for 'ホーム', 'os論', and 'wiki'. The current location is indicated as '現在の場所: ホーム → pbl'. A 'ナビゲーション' (Navigation) menu is visible on the left, listing various topics such as '研究室メンバ', '論文一覧', 'プログラミング入門', 'プログラミングI', 'PBL', 'obsokete', '2017年度', '2018年度', '2019年度', '計算機言語論', 'ソフトウェア工学基礎論 (ソフトウェア設計論)', and '情報システム実験III'. The 'PBL' menu item is highlighted. On the right side, the 'PBL' section is displayed, with a '← 一つ上に移動' (Move one page up) link. Below this, the 'pbl' section is shown, listing several items: 'obsokete' (created by 管理者, last updated 2019年04月24日 17時37分), '2017年度' (created by 管理者, last updated 2019年04月24日 17時46分), '2018年度' (created by 管理者, last updated 2019年04月24日 17時47分), and '2019年度' (created by 管理者, last updated 2019年06月06日 19時49分). A note below the 2019年度 item states '2019年度のPBL講義資料などを公開します' (We will publish 2019 PBL lecture materials, etc.).

課題

今回の感想をメールで提出（今日中に）

ファイル名：20203110XX.pdf

（自分の学籍番号で）A4サイズ一枚

提出先：nakai@yamamoto.ist.aichi-
pu.ac.jp

テンプレートは講義資料にあります

開発環境

- Monaca
- ……がフリープランを止めてしまったので



開発環境

- Monaca Education



Monaca Education

Monaca Education のアカウント 作成

Monaca Educationのアカウント作成ページからアカウントを登録する。

(<https://edu.monaca.io/>)

登録が完了したら、ログインしてダッシュボードのページを開く。

基本的な 使い方

新しいプロジェクトを作る→
最小限のテンプレート

皆さんがリテラシーの講義で作成
したWebページを移植してみよう

わからないことはTAに聞こう

今日は…

- HTML, CSS, Javascriptのについて勉強
します！



とは言っても皆さんもう習ってるわけで

- 例年はPBLのタイミング的にHTML, JS, CSSはまだやってないので基礎の基礎からやってたけど今年はもう習ってるから正直何やろうかな～みたいなところもある
- 発展的なHTML, JS, CSSの使い方は次回以降やります
- 皆さんが作ったようなHPを題材にします
- 講義資料のdame_sample.zipを解凍しましょう
 - dame.htmlを開いて課題に取り組みましょう

設定：駄目奈くんのお願い



- 同じ班の駄目奈くんはHP作成の担当です
- 「なんかうまくいかないから手伝ってよ」
- 「ソースコード送るから頑張って」

- 君はキレずに作業を終えることができるか！？

お願い 1 : 不具合の修正

- Twitterのリンク先に飛ばない
- 選択肢のA3を選んでも何も出ない
- お友達表の画像が間違ってる

お願い2：ここを直してほしい！

- 本文を中央ぞろえにしてフォントを明朝体に
- フレームボックスを小さくして背景色を透過させて
- お友達表をマウスオーバーした時の色を赤に
- 背景の切り替わりをもっと早くして

PBLはチーム作業！

- 自分だけが読めても意味なし
- 駄目奈くんのようなコードは読む側の気が狂う
- そもそもコードの共有作業は難しい



毎回以下の内容をA4で1枚にまとめて

nakai@yamamoto.ist.aichi-pu.ac.jp に提出する

(テンプレは講義資料と共に山本研公式HPにあります)

- ・ 「スマホアプリPBL日報」
- ・ 日付
- ・ 学年、番号、氏名
- ・ グループメンバー
- ・ グループテーマ (アプリ名など)
- ・ 本日の内容
 - ー やったこと
 - ー 決まったこと、結果
- ・ 今後の予定